

ケアする 政治

定員
20名

参加費無料
[先着順]

ー民主政治のアップデート

「ケア」と民主政治は一見、まったく関係がないように思われるかもしれません。

けれども、近年の「ケア」概念への関心の高まりに触発されて、「ケア」の視点から民主政治を考え直し、再構築する試みが現在、世界各地で行われています。特に、新自由主義の影響を強く受けた政治システムでは、競争の激化や経済的序列化、商品化が進み、生きづらさを抱える人びとが増えてきたことから、「ケア」概念を基軸として、国家や経済システムのあり方を見直すことで、基本的ニーズがもれなく提供され、参加民主主義が浸透した政治システムへの転換が模索されています。

今回の講座では、日本の文脈で、「ケアする政治」への転換がどのように構想できるのか、参加者の皆さんと考えてみたいと思います。

講師



武田 宏子さん

名古屋大学大学院法学研究科教授／
名古屋大学高等研究院副院長

2024年1月20日 [土]

13:30 ~ 16:00

- 13:00 ▶ 受付開始
- 13:30 ▶ あいさつ
- 13:40 ~ 15:10 ▶ 講演
- 15:10 ~ 15:20 ▶ 休憩
- 15:20 ~ 16:00 ▶ ディスカッション

会場 東海ジェンダー研究所 セミナー室

名古屋市中区金山1-9-19 ミズノビル6階

申込方法 1月17日(水)までに、インターネット又はFAXでお申し込みください。

詳しくは、本状裏面をご覧ください。

お申し込み後、定員内の場合は特にご連絡いたしません。当日、会場へお越しください。
事前の申し込みなしではご参加いただけません。

主催 公益財団法人 東海ジェンダー研究所

問合せ事務局

TEL: 052-324-6591 FAX: 052-324-6592 E-mail: info@libra.or.jp
HP: <https://libra.or.jp>



金山総合駅より徒歩5分



講師紹介

武田 宏子 (たけだ ひろこ)

名古屋大学大学院法学研究科教授／名古屋大学高等研究院副院長。英国シェフィールド大学でPhDを取得。カーディフ大学、シェフィールド大学、東京大学を経て2016年4月より現職。専門は政治社会学・ジェンダー研究。

主な業績に*The Political Economy of Reproduction in Japan: Between Nation-State and Everyday Life*, Routledge Curzon, 2005; 'Structural Reform of the Family and the Neoliberalisation of Everyday Life in Japan', *New Political Economy*, Vol. 13 No. 2, 2008, pp. 153-72; *The Routledge Handbook of Contemporary Japan*, Routledge, 2020 (Mark Williamsと共編著); 『ケア宣言—相互依存の政治へ』ケア・コレクティブ著、岡野八代・富岡薫・武田宏子訳・解説、大月書店、2021年; 「ジェンダーからパンデミック下の生政治・死政治を考える」年報政治学、2022-I号、2022年、15-34頁; 『それでも政治を擁護する—デモクラシーが重要な理由』マシュー・フリンダース著、武田宏子訳、法政大学出版局2023年。



1月20日「ジェンダー問題講座」申し込み



『インターネット』でのお申し込み

下記URLにアクセスしてページ下部の参加申し込みフォームからお申し込みください

<https://libra.or.jp/ivent-info/course-cafe/>



『FAX』でのお申し込み

項目をご記入の上、下記FAX番号までお送りください

FAX: 052-324-6592 (公益財団法人 東海ジェンダー研究所 事務局あて)

ふりがな			
氏名			
電話番号		FAX番号	
E-mail			

*参加申込書の個人情報は、本講座の実施目的以外に使用いたしません。

ご来場の皆さまへ

★体調がすぐれない方は、ご参加をお控えいただきますよう、お願いいたします。